

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工業研究費

事業名 産業技術総合センターLED照明器具改修事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

産業技術総合センター 電話番号：0575-22-0147

E-mail：c23112@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 51,095 千円 (前年度予算額：2,819 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	2,819	0	0	0	0	0	0	2,500	319
要求額	51,095	0	0	0	0	0	0	45,900	5,195
決定額	51,095	0	0	0	0	0	0	45,900	5,195

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

産業技術総合センターは、令和元年度に整備した本部棟及びA棟以外の実験棟について照明器具として蛍光灯を使用しているが、蛍光灯器具は一部製造中止となっており、将来的にも蛍光灯も製造中止となる見込みである。

製造中止が見込まれる蛍光灯器具等をLEDへ取り替える工事を実施することにより、建物全体の節電及び長寿命化を図る。

(2) 事業内容

温室効果ガスの排出を抑制するとともに、電気料金を削減するために、LED照明器具への付け替え工事を実施する。

- ・ 蛍光灯撤去、LED取付、既設照明器具等処分
- ・ 照明器具取替工事 (工事・監理) 2,819千円 → 51,095千円

(3) 県負担・補助率の考え方

岐阜県温室効果ガス抑制率先実行計画の遂行のために、県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	2,200	工事監理委託
工事請負費	48,895	照明器具取替工事
合計	51,095	

決定額の考え方

--

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県温室効果ガス排出抑制率先実行計画において、全県有施設の照明器具を令和12年度までにLED照明に更新することとなっている。

(2) 国・他県の状況

蛍光灯の製造・輸出入は2027年までに廃止されることが決定しており、国においても、LED照明器具への計画的な更新を呼びかけている。

(3) 後年度の財政負担

なし

(4) 事業主体及びその妥当性

県有施設の整備であり、県が主体となって実施すべき事業である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

岐阜県温室効果ガス排出抑制率先実行計画に基づき、産業技術総合センターの照明設備をLED照明へ更新する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

建物修繕に係る費用であり、指標の設定に適しない。

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p>
令和5年度	<p>指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %</p>
令和6年度	<p>指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない	
(評価) 3	2050年のカーボンニュートラルに向け、官公庁、民間事業者、個人、それぞれの立場で取組が進められていることから、県も実施する必要がある。
・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない	
(評価)	
・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている	
(評価)	

(今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方角性)

・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
